

研究名：ADOS-2(自閉症診断観察検査)・ADI-R(自閉症診断面接)の研究技術の向上

および検査技術の質の維持のための検査動画の外部機関との共有

1．研究の目的

ADOS-2は、自閉スペクトラム症の特徴を持つ方の、他者とのコミュニケーション様式を客観的に評定し、診断や支援に活かす検査法です。またADI-Rは、保護者の方への詳細な成育歴の聞き取りから、自閉スペクトラム症の特徴の程度を推定する検査法です。

いずれの検査も正確な評定を行うために、検査実施時の様子をビデオで記録し、検査実施後に様々な側面から検討を行う必要があります。また検査担当医師は検査技術の向上と質の維持のために、定期的に院外ADOS-2/ADI-Rの検査実施資格をもつ専門家との勉強会の実施や、指導者資格を有した専門家(CADB公認トレーナー)の指導を受ける必要があります。

2．研究の方法

研究対象：当センターに2018年4月～2022年3月までにADOS-2またはADI-Rを受けた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年3月

研究方法：当院で実施したADOS-2もしくはADI-Rの動画を、DVD-Rに保存し、院外の専門家との勉強会や指導に利用させていただきます。検討終了後は、院外に共有したDVDは全て回収し破棄を行います。動画利用の際は診察時に個別にお願いをさせていただきます。動画利用を許諾頂けない場合も、診療に不利益が生じることは一切ございませんのでご安心ください。

3．研究に用いる情報の種類

当院で実施したADOS-2もしくはADI-Rの検査動画

院外の専門家に動画を供覧する場合は、患者さん個人が特定されないように十分な配慮を行います。患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報として保守されます。

4．情報の公表

検査技術の向上と質の維持を目的とした専門家内での供覧のため公表は行いません。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター こころの診療部

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター こころの診療部 多門裕貴（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7849）

研究責任者：国立成育医療研究センター こころの診療部 多門裕貴